

令和 8 年度

創成川融雪管ロータリー 2 号機点検整備業務

仕 様 書

札幌市建設局土木部道路設備課

創成川融雪管ロータリー 2号機点検整備業務 仕様書

1 役務の概要

創成川融雪管に設置されているロータリー機器（2号機等）について、冬期の使用に支障の無いよう、点検整備を行うものである。

2 履行場所

施設名 : 創成川融雪管

住所 : 札幌市東区北 27 条東 1 丁目
(投雪監視棟、北光緑地内)

札幌市東区北 28 条東 1 丁目

(ロータリー機器搬出入口、札幌運輸支局内)

3 履行期間

契約締結の日から令和 9 年 1 月 29 日までとする。

※整備後、据付は 12 月上旬までに行うこと。

4 履行体制

受託者は直接雇用契約関係にある者の中から、業務の遂行を指揮監督するための業務責任者を 1 名定め、適切に業務を履行すること。

5 役務の内容

2号機ロータリーの点検整備等を行う。

※詳細は以下点検整備内容及び別紙 1・別表-1 に示す

(1) ロータリー点検整備

項 目	内 容	対 象 機
1 オーガ・ブローア点検・整備	(1) オーガ・ブローア羽根の点検	2号機
	(2) オーガ・ブローア羽根溶接部ほか亀裂の補修	
	(3) オーガ・ブローアケーシングの補修	
2 機体整備・部品交換	(1) 前進後退制御各リミットスイッチ交換	2号機
	(2) 各部配管ほか接続部点検増し締め	
	(3) オーガ第1減速機、オーガ第2減速機、走行駆動部の油脂交換及びパッキン交換 ブローア第1減速機、ブローア第2減速機はオーバーホール	
	(4) ケーシングの損傷等有無の確認	
	(5) 各部レール、サポート等損傷箇所の有無の確認	
	(6) 走行台車、振れ止め滑車ほか作動部の異常の有無の確認、サイドローラーの交換	2号機

	(7) 電動機、カップリング、プロペラシャフトほか動力軸の損傷状況の確認	
	(8) 各部の増し締め、ひずみ・曲がりの修正、ロータリー・ブロアの爪摩耗度の判定、各部のグリスアップ	
3 各油圧配管等点検・増し締め等	(1) シリンダー、油圧配管の油漏れほか動作状況の確認	2号機
	(2) 油圧ポンプの動作状況、油漏れほか異音等異常の有無の確認	
	(3) 各配管接続部の増し締めを行い、マーキングを行う	
	(4) 作動油の補充 (補充オイル：油圧作動油 ISO VG32 相当) ※作動油は委託者が別途支給する。 ※廃油は適切に回収し、処理する。	
4 ロータリー本体洗浄・塗装	(1) 機体の洗浄	2号機
	(2) 機体の補修塗装 (塗装色は既存色とする。活膜残し、それ以外の錆が発生している面やひび割れしている面は素地調整後、錆止め1回、仕上げフタル酸樹脂1回とする。)	
5 給電装置の点検	(1) 給電リンク、コネクタ、動力線、制御線の損傷箇所の有無の確認	2号機

(2) ロータリー本体の撤去・据付、搬入・搬出

ア 創成川融雪管に設置されているロータリーは受託業者工場にて点検整備を行うものとし、創成川融雪管からの撤去・据付及び受託業者工場への搬入・搬出・運搬作業を含む。

イ 搬出入の際は、周囲の安全に留意すること。また、必要に応じて搬出入経路に養生等を行うこと。

ウ 創成川融雪管の搬出入口は、札幌運輸支局の敷地内（車両検査場）にあるため、その作業は検査場の休日を作業日とする。

(3) 運転確認

ア 撤去前に無負荷試験運転を行う。

イ 据付後、試運転調整（無負荷運転、実負荷運転）を行うこと。

(4) 交換整備部品

No.	部品名	仕様	数量
1	リミットスイッチ	WLCA12-140-5M(同等品可)	2個
2	リミットスイッチ	WLCA12-2N(同等品可)	4個
3	サイドローラー	カナツ製 RPF-R150(同等品可)	4個
4	パッキン・シールワッシャー・ボルト・ナット	2号機用 詳細は別紙2参照	1組
5	作動油 ※委託者支給品	油圧作動油 ISO VG32 相当	10L

6	ギヤオイル	ギヤ油 ISO VG68 相当	20L
7	ギヤオイル	ギヤ油 ISO VG150 相当	10L
8	床ライナー	(1,000×500×20t クロロプレンゴム 交換個所は別添修繕図-1 参照	6 枚
9	乗継シュート部底用ライナー	ニューライト複合シート 3t 型式:WR3t(2+1) サイズ:623(498)W×3,050L×3t 相当	1 枚
10	ブロワ第 1 減速機組立 (交換部品は右記)	#40-3 連チェーン 138 リンク: 1 本 深溝玉軸受#6211: 2 個 自動調心コロ軸受#22211: 2 個 深溝玉軸受#6005ZZ: 2 個 オイルシール TC557812: 2 個 平行キー14×9×60: 1 枚 (駆動軸出力側) 平行キー14×9×56: 1 枚 (駆動軸入力側) 平行キー16×10×60: 2 枚 (従動軸入・出力) 別添修繕図-2 参照	1 式
11	ブロワ第 2 減速機組立 (交換部品は右記)	深溝玉軸受#6211: 2 個 テーパローラー#33014: 1 個 テーパローラー#33015: 1 個 オイルシール TC557812: 1 個 オイルシール TC658812: 1 個 平行キー16×10×60: 1 枚 (駆動軸入力側) 平行キー20×12×63: 1 枚 (従動軸入力側) 平行キー18×11×80: 1 枚 (従動軸出力側) ベアリングナット AN14: 2 個 座金 AW14: 1 枚 別添修繕図-2 参照	1 式

12	給電部制御ケーブル	電線材 2PNCT 2-10C 20m : 1 本 多極型制御用コネクタ－M1810-P (プラグ) : 2 個 多極型制御用コネクタ－M1810-R (ボディ) : 2 個	1 式
----	-----------	---	-----

※同等品及び製作部品については、事前に委託者の承諾を得ること。

(5) その他

- ア その他、簡易な補修・補強・改善等があれば協議すること。
- イ 本整備作業において、不測の部品交換の必要が生じた場合は別途とする。ただし、軽微な部品・給脂は本業務とし、受託者の負担とする。
- ウ 本整備の実施事項及びその他補強・改善事項並びに今後の改善策等を併せて報告書（別表－1）として提出すること。

6 書類の提出

(1) 業務計画書 1 部 契約後速やかに

ア 業務責任者等指定通知書、雇用関係を確認できる書類

注：または保険者より発行される「資格情報のお知らせ」の写しやマイナポータルに表示される被保険者資格情報の PDF ファイルの印刷物を提出する際は、被保険者等記号・番号及び保険者番号（これらの情報が読み取れるQRコードを含む。）を黒塗りしたものを提出すること。

イ 業務工程表

ウ 緊急連絡体制表

(2) 完了届 1 部 完了後速やかに

(3) 業務報告書 1 部 〃

(4) 業務写真 1 部 〃

(5) 鍵借用書 1 部 契約後速やかに

(6) 特殊車両通行許可申請書（写し） 1 部 業務開始前までに

受託者は前項(1)～(6)に示す書類・報告書のほか、委託者より指示のある書類提出を求められた場合は、これに従うこと。

7 安全衛生管理

受託者は、労働安全衛生法に基づき安全に関する事項を確実にを行い、業務に従事する職員の労働安全衛生管理及び教育、作業前の危険予知活動を適切に行い、作業上の安全確保と事故防止に努めること。

8 再委託について

業務の「主たる部分（下記参照）」については、受託者はこれを再委託することはできない。

なお、前述の「主たる部分」以外については、専門業者等への再委託を可能とするが、再委託する業務範囲及び選考する業者について、事前に委託者の承諾を得ること。

受託者は、業務全体の品質・安全確保のため、委託者との協議、再委託業者の調整・指導監督等の全ての面において主体的な役割を果たすこと。

また、再委託先が札幌市競争入札参加資格者名簿の登録業者でない場合、以下の書類も提出すること。

(1) 主たる部分

ア 総合的な業務履行計画、進捗管理及び部品の調達

イ 機体の整備・修正に関する技術的検討

ウ 機体の整備・修正に関する最終状態の試験・検査

(2) 登録業者でない場合の提出書類

ア 再委託に係る申出書（あて先「受託者」、申出人「再委託先」）

※再委託先が札幌市物品・役務契約等事務様式基準共通第2号様式（申出書）の第1項から第5項に該当する者でないこと。

イ 再委託先の登記事項証明書（写）など法人概要がわかる書類

9 その他

(1) 業務の遂行に当たっては、委託者との連絡を密にし、工程調整を行うこと。

(2) 融雪管運転管理業務受託者との工程調整等を密に行うとともに、運転管理業務で実施する運用前試運転工程に遅延が生じないように整備を行うこと。

(3) 業務の実施に必要な工具・機器・ウェス等消耗品類、照明器具、安全機器設備の手配・設置等は受託者負担とする。

(4) 作業現場については、常に整理整頓を行い事故防止に努めること。また、事故等の問題が発生した場合には必ず報告の上、指示を受けること。

(5) 作業の完了に際しては、当該業務に関連する部分の後片づけ及び清掃を行うこと。

(6) 融雪管施設内における作業に伴う水、電気等は委託者負担とする。

(7) 作業中・作業終了後、受託者の責任により生じた故障、破損及び事故等は、一切受託者の責任により対応すること。

(8) 発生材（金属材のみ）については、有価物として札幌市建設局山本資材置場（札幌市厚別区厚別町山本 1063-18）に搬入すること。搬入予定日の概ね2週間前までに業務主任へ「建設局山本資材置場利用届」及び「発生材調書」を提出し確認すること。また、実際の搬入日については資材置場管理業者と搬入日程の調整を行うとともに、搬入の際は管理業者へ利用届を2部提出し、1部を写しとして持ち帰ること。

(9) 上記(8)以外の発生材について、廃棄物の処理及び清掃に関する法律等（マニフェスト制度）に基づき適正に処分することとし、受託者と廃棄物収

集運搬及び処分業者との契約書の写し、マニフェストの写しを報告書に添付すること。

また、処理施設については、原則として札幌市内の処理施設とし受入条件等を確認の上、事前に委託者と協議すること。

(10) 本業務履行において、受託者は札幌市が運用している環境マネジメントシステムに準じ、環境負荷の低減に努めること。

(11) 受託者はエコドライブの推進に努めること。アイドリングストップ、ふんわりアクセルの実施、エアコンの使用抑制、暖機運転の短縮、必要のない荷物を降ろす等を心掛け、業務を実施すること。

(12) 本仕様書に定めのない事項又は疑義が生じた場合については、委託者及び受託者の協議により決定する。

10 個人情報の取り扱いについて

個人情報の取り扱いについては、別添特記事項によるものとする。

なお、事故報告書など、業務関係者以外の第三者の個人名・住所・連絡先が記載された書類を提出する場合は特記事項による個人情報の取り扱いに該当するため、そのような事象が発生した場合は、特記事項に従って対応すること。

以上

ロータリー2号機点検・整備項目

別紙1

※詳細は別表-1参照

○:点検 ◎:点検・整備 ☆:交換

項目		内容	2号機	備考
ロータリー	オーガ	破損・曲り・磨耗	◎	
	ブロー	破損・曲り・磨耗	◎	
	溶接部	亀裂	◎	
	ケーシング	増し締め・亀裂	◎	
本体フレーム		破損・変形・亀裂・増し締め	◎	
各リミットスイッチ		交換	☆	
シュート	樹脂板	破損・磨耗	○	
	SUS板	破損・磨耗	○	
各部油圧回路	接続部	増し締め	○	
	油圧ポンプ	漏れ・異音	○	
	シリンダー	漏れ・異音	○	
	作動油	補充	◎	ISO VG32相当品
ブロー 第1減速機	オイル	交換	☆	工業用1種 VG68相当品
	チェーン	テンション調整	○	
	パッキン	交換	☆	
	スプロケット	破損・磨耗	○	
	軸受け	破損・異音	○	
ブロー 第2減速機	オイル	交換	☆	工業用2種 VG150相当品
	パッキン	交換	☆	
	ギア	破損・磨耗	○	外観目視点検
	軸受け	破損・磨耗・異音	○	外観目視点検
オーガ 第1減速機	軸受け	破損・異音	○	外観目視点検
オーガ 第2減速機	オイル	交換	☆	工業用1種 VG68相当品
	チェーン	テンション調整	○	
	パッキン	交換	☆	
	スプロケット	破損・磨耗	○	外観目視点検
	軸受け	破損・異音	○	外観目視点検
各電動機		異音・絶縁・増し締め	○	
各プロペラシャフト		ゆるみ・曲り・破損・摩耗・スプライン給脂	○	
カップリング		ゆるみ・破損・磨耗・異音	○	
走行油圧モーター		破損・異音	○	
走行駆動部	オイル	交換	☆	工業用1種 VG68相当品
	チェーン	破損・磨耗・テンション調整	○	
	パッキン	交換	☆	
	スプロケット	破損・磨耗	○	
	軸受け	破損・磨耗・異音	○	
ドライブシャフト		ゆるみ・破損・磨耗	○	
走行部軸受け		破損・異音	○	
車輪・ガイドローラー		破損・磨耗・異音・変形,交換	○,☆	サイドローラーは交換
駆動部ピニオン		破損・磨耗	○	
台車フレーム		ゆるみ・破損・増し締め	○	

項目	内容	2号機	備考
給電装置	給電リンク	ゆるみ、破損、磨耗	○
	動力線	破損・磨耗	○
	制御線	破損・磨耗	○
	コネクタ	ゆるみ、破損、磨耗、増し締め	○

ロータリー-2号機点検整備報告書(2/2)

点検 ○	給油(脂) L	調整 A	交換 C	増締 T	清掃 ▲	要補修 ×	補修済 ◎
------	---------	------	------	------	------	-------	-------

点検内容		判定	処置
シ ュ ー ト	フレーム	変形・破損・溶接部亀裂等の有無	
	ライナー	取付状態	
		変形・破損等の有無	
乗 継 シ ュ ー ト	フレーム	変形・破損・溶接部亀裂等の有無	
	ライナー	取付状態	
		変形・破損等の有無	
	リンクアーム	取付状態	
		変形・破損等の有無	
		ベアリング部のガタ付の有無	
	V型車輪	給脂状態	
		取付状態	
		変形・破損等の有無	
		踏み面の摩耗状態	
		ベアリング部のガタ付の有無	
	ノーズ ダンパー	給脂状態	
取付状態			
電 気 関 係	ブロー・ オーガ 駆動モータ	取付状態	
		変形・破損等の有無	
		ベアリング・シャフトのガタ付の有無	
	油圧ポンプ 駆動モータ	取付状態	
		変形・破損等の有無	
		ベアリング・シャフトのガタ付の有無	
	シャープピン センサー	取付状態	
		変形・破損等の有無	
	走行リミット スイッチ	取付状態	
		変形・破損等の有無	
	上下リミット スイッチ	取付状態	
		変形・破損等の有無	
給電装置	給電リンクのゆるみ、破損、磨耗		
	動力線の破損・磨耗		
	制御線の破損・磨耗		
	コネクタのゆるみ、破損、磨耗、増し締め		
そ の 他	床ライナー	変形・破損等の有無	

	動作電流値	絶縁抵抗値
ブロー 駆動モータ AC400V37kW	A	MΩ
オーガ 駆動モータ AC400V30kW	A	MΩ
油圧ポンプ 駆動モータ AC400V55kW	A	MΩ

	回 転 数	
ブロー(第2減速機入力軸) (±3%以内)	基準値	845.4rpm
	測定値	rpm
オーガ (±3%以内)	基準値	114.1rpm
	測定値	rpm

	基準寸法	測定値	
走行車輪外形寸法 (基準寸法の-1%以内)	175mm	A	mm



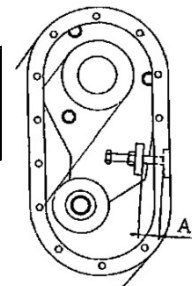
B	mm
C	mm
D	mm

無負荷運転試験 運転時間 30分

ブロー第1減速機	入・出力ベアリング部温度上昇なし
ブロー第2減速機	入・出力ベアリング部温度上昇なし
オーガ第2減速機	入・出力ベアリング部温度上昇なし

各減速機 チェンテンション寸法(A部)

ブロー第1減速機	mm → mm
オーガ第2減速機	mm → mm
走行減速機	mm → mm



備 考

2号機ロータリー

使用箇所	部品名	数量	単位	型番
カバーA	六角ボルト、SW、FW	17	組	M8×16 SUS304
カバーB	六角ボルト、SW、FW	5	組	M8×16 SUS304
カバーC	六角ボルト、SW、FW	12	組	M8×16 SUS304
ブロワ第1減速機	パッキンⅠ	1	個	バルカー相当 0.5t #6500 パッキン参考図(2号機)②
	パッキンⅡ	1	個	バルカー相当 0.5t #6500 パッキン参考図(2号機)③
	パッキンⅢ	1	個	バルカー相当 0.5t #6500 パッキン参考図(2号機)④
	六角ボルト	32	本	M8×18 SUS304
	シールワッシャー	32	個	M8
	六角ボルト、SW	16	組	M12×30 (ユニクロメッキ)
	六角ボルト、SW	12	組	M10×25 (ユニクロメッキ)
ブロワ第2減速機	パッキン	1	個	バルカー相当 0.5t #6500 パッキン参考図(2号機)⑤
	六角ボルト、SW	16	組	M8×20 SUS304
	シールワッシャー	16	個	M8
	パッキン(ケーシング 本体/ベース板間に使用)	1	枚	0.5t #6500 (バルカー) サイズ 708×590×0.5t
	六角ボルト、SW	16	組	M12×30 (ユニクロメッキ)
	六角ボルト、SW	12	組	M10×25 (ユニクロメッキ)
	六角ボルト、N、SW	19	組	M12×35 (ユニクロメッキ)
オーガ第2減速機	パッキンⅠ	1	個	バルカー相当 0.5t #6500 パッキン参考図(2号機)⑥
	パッキンⅡ	1	個	バルカー相当 0.5t #6500 パッキン参考図(2号機)⑦
	六角ボルト	44	本	M8×18 SUS304
	シールワッシャー	44	個	M8
走行駆動部	パッキン	1	個	バルカー相当 0.5t #6500 パッキン参考図(2号機)①
	六角ボルト、SW	22	組	M10×20 SUS304
	シールワッシャー	22	個	M10